

# 桃山東小だより～前期学校評価アンケート結果について～

ホームページ 検索→「桃山東小学校」 URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/momoyamahigashi-s/>  
TEL 075-621-1411 FAX 075-621-1422

令和5年12月22日  
京都市立桃山東小学校  
校長 河原 雅春

1: そう思う 2: 大体そう思う 3: あまりそう思わない 4: そう思わない

日頃は本校教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。遅くなりましたが、前期の学校評価アンケートの結果を考察いたしました。結果と考察を生かしてよりよい学校づくりに努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 【確かな学力】

	設問項目	児童				保護者				教職員			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	学校の勉強がわかる 学習したことが定着している	61	31	8	0	31	62	5	2	26	74	0	0
2	自分の意見や考えを進んで話すことができている	39	38	23	0	30	53	15	2	39	57	4	0
3	人の意見や考えをしっかりと聞くことができている	56	39	5	0	26	55	19	0	26	65	9	0
4	家庭学習の習慣が身についている	66	24	10	0	25	55	15	5	30	61	9	0
5	進んで本を読むことができている	52	26	21	1	23	29	27	21	22	61	17	0
6	忘れ物をせず、学習の準備をすることができている	45	43	12	0	22	50	24	4	31	65	4	0
7	自分で学習の計画を立てて取り組むことができている	42	38	20	0	13	42	35	10	22	52	22	4

## 【豊かな心・健やかな体】

	設問項目	児童				保護者				教職員			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	学校に楽しく通うことができている	67	26	7	0	61	33	5	1	52	48	0	0
2	進んで気持ちのよい挨拶ができている	55	34	11	0	27	52	19	2	39	61	0	0
3	自分も周りの人も大切にすることができている	59	34	7	0	43	51	6	0	43	57	0	0
4	(自分・子どもには)よいところがあると思う	50	33	16	1	83	16	1	0	43	57	0	0
5	難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している	48	36	16	0	18	49	29	4	52	48	0	0
6	学校や社会のルール、約束を守って行動することができている	44	43	13	0	53	42	5	0	48	52	0	0
7	丁寧な言葉づかいで話すことができている	40	44	15	1	21	57	19	3	17	83	0	0
8	早寝・早起きなど、規則正しい生活を送ることができている	40	42	17	1	38	42	17	3	26	65	9	0
9	進んで外で遊んだり体を動かしたりしている	56	29	14	1	37	34	23	6	31	35	30	4

【学校・家庭・地域のとの連携】

	設問項目	児童				保護者				教職員			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	気軽に質問や相談しやすい雰囲気になっている	40	33	23	4	29	58	11	2	52	48	0	0
2	学校だより・学校ホームページから学校の教育方針や学校の様子がよくわかる	68	23	9	0	28	61	11	0	4	74	18	4
3	交通ルールを守り、安全に気をつけて行動することができている	72	24	4	0	42	51	7	0	39	57	4	0
4	交流学習、地域 PTA 行事等を通して、地域・家庭・学校とが連携することができている	55	32	12	1	18	62	18	2	13	70	13	4

【確かな学力について】

「確かな学力」についての結果を見ると、「学校の勉強がわかる」「学習したことが定着している」の設問に対し、「そう思う」「大体そう思う」の回答が児童・保護者・教職員ともに90%以上ありました。わかる喜び、できる楽しさを感じながら、学習を進めていることがうかがえます。

一方、「自分の意見や考えを進んで話すことができている」という設問に対して、保護者の17%及び児童の23%が「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答しています。本校では、今年度、「コミュニケーション能力の育成」を目指し、教育活動を進めています。学年に応じた話し方を提示したり、2人組で・グループで・学級全体で等、様々な形態で意見を交流する機会を設定したりしています。友達の思いを知る、友達の考えのよさを感じて取り入れる等、学び合い、高め合えるよう、更に取組を充実させていきたいと思ひます。

「進んで本を読むことができている」という設問に対しては、今回も保護者と児童・教職員とでは、回答率に大きな違いが出ました。国語科では、教材の関連図書を読み、報告文や紹介文を書く等の学習をする機会が多くあります。また、社会科や総合的な学習の時間等、調べたり探ったりと図書室を活用しています。様々なジャンルの本を開け、楽しい読書、知識を得る読書が子どもたちの世界をひろげていきます。今後も、学校司書の先生とも連携を図り、取り組んでいきます。

【豊かな心・健やかな体について】

「学校に楽しく通うことができている」の設問に対し、「そう思う」「大体そう思う」と回答している児童が93%います。しかし、一方で7%の児童が「楽しくないなあ」と感じていることも事実です。一人ひとり違った個性をもつ子どもたちが、「〇〇の学習、もっとしたいなあ」「友達と〇〇したいなあ」などと、子どもたちが明日の学校での学習や生活を楽しみに思えるよう、教育活動を充実させていきたいと思ひます。

「学校や社会のルール、約束を守って行動することができている」という質問では、保護者の5%、児童の13%が「そう思わない（「あまりそう思わない」を含む）」と回答しています。ルールや約束は、時間を守る、命を守る等、自分や友達を大切にするために存在します。ルールや約束の意味を考え、理解し、それを行動にうつすことで学校生活や社会生活をより楽しいものにしてほしいと思ひます。今後も、折に触れ、働きかけを行っていきます。

【学校・家庭・地域との連携について】

「（学校は）気軽に質問や相談しやすい雰囲気になっている」については、今回も児童・保護者の回答と、教職員の回答に開きが出ました。雰囲気は、自然に作り出されるものです。教職員一人ひとりが、今一度、自分の言動を見つめ直さなければならないと痛感しております。そして、子どもたち一人ひとりとしっかり向き合い、子どもたちや保護者の方の気持ちに寄り添っていきけるよう、さらに努力をしていきます。

「交通ルールを守り、安全に気をつけて行動することができている」では、児童・保護者・教職員ともに90%以上が「そう思う（大体そう思う）」と回答しています。本校校区には、坂道・踏切・交通量の多い道路、見通しのよくない道路等、安全に気をつけなければならない箇所が多くあります。PTA をはじめ、保護者や地域の方にご尽力をいただいていることに感謝するとともに、学校でも引き続き安全指導に努めていきたいと思ひます。

【その他】

自由記述欄では、たくさんの貴重なご意見をいただきました。保護者の方々の思いやご意見は、担任をはじめ教職員がしっかりと受け止め、今後にかかしていききたいと思ひます。また、学校への温かいお言葉もいただきました。いただいたお言葉やご意見を励み、よりよい学校をめざし、教職員一同努めてまいります。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。